

令和2年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

小規模企業景気動向調査 第2四半期 (R2年7~9月)

①業種及び地域別景気動向

業 種		製造業		建設業	卸・小売業			サービス業		
		食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸
町	売上額	☘	☂	☂	☘	☘	☘	☂	☂	☂
	仕入単価	☘	☘	☘	☂	☘	☘	☘	☘	☘
	採 算	☘	☂	☂	☘	☘	☘	☂	☂	☂
内	資金繰り	☘	☂	☘	☘	☘	☂	☂	☂	☂
	業界の業況	☂	☂	☂	☘	☘	☂	☂	☂	☂
北 信		→ 不変		↗ 改善	↘ 悪化		↗ 改善	↗ 改善		↗ 改善
県 内		新型コロナウイルス感染症の影響により、悪化が続いている								
全 国※		-73.3↗	-32.9↗	-61.0↗	-78.9↗	-63.1↗	-71.6↗			

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

② 景気動向報道及び特記事項

《町内》

行政等の各種支援施策により冬の顧客が戻りつつある(宿泊業)

応援チケットの利用により客単価が上がった(飲食店業)

《北信》

土産物製造は壊滅、スーパー向け商品の製造は品種により片寄りがあるが好調(漬物製造業)

コロナ禍の影響で収入減等の不安材料により、新築住宅建築の判断が鈍っている(一般建設業)

長雨の影響で作物が傷みやすくクレームが後を絶たない。観光土産の青果は激減(青果)

テナント退去が増加傾向にある(不動産)

《県内》

新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続くと見込まれる

《全国》

新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動き有り

産業全体：緊急事態宣言解除後も、引き続き最悪に近い水準となった小規模企業景況

製 造 業：自動車関連で明るい動きがあるも、力強さに欠ける

建 設 業：回復基調が加速も、今後不安が残る

小 売 業：消費意欲が鈍く、小幅な回復にとどまった

サービス業：宿泊業・理美容業を中心に大幅な改善となった

参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」・日銀「経済動向」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」